



会 報



安 来 節

YASU

GI

BUSHI

発行所 安来節保存会

〒692-0064

島根県安来市古川町 534

TEL 0854-28-9988

FAX 0854-28-9393

https://www.y-hozon.com/

E-mail:admin@y-hozon.com

令和 7 年度 安来節全国優勝大会



令和 7 年度 安来節全国優勝大会

令和 7 年度「安来節全国優勝大会」を 8 月 15 日～17 日の 3 日間にわたり、安来市総合文化ホール「アルテピア」にて開催いたしました。

准師範の部の踊では、中学生の 2 人が初めて一般に混じり出場、見事に優勝、準優勝の栄冠に輝きました。また、師範の部では、絃で東伯支部の小谷幸洋さんが 3 連覇、鼓で本部道場の増田日向子さんが 2 連覇をされました。銭太鼓（団体）の部でも、智頭チームが 6 連覇を達成されるなど、大いに盛り上がりました。入賞された皆さん、誠にありがとうございます。

猛暑の中、多数の方にご来場いただき、誠にありがとうございました。

なお、来年の大会より日程が 8 月の第 1 金・土・日に変更となり、令和 8 年の大会日程は、令和 8 年 8 月 7 日(金)、8 日(土)、9 日(日)となります。

来年もたくさんの方々のご来場をお待ちしております。

入賞者一覧表

部門 資格	順位	唄		絃		鼓		踊		錢太鼓			
		支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名		
師範	優勝	松江支部	佐藤美佐子	東伯支部	小谷幸洋	本部道場	増田日向子	松江支部	内田太一	本部道場	田仲みなみ		
	準優勝	東海支部	松永悠里	松江支部	高木賢徳	益田支部	山崎政美	益田支部	二代目 初田寿夫	本部道場	増田日向子		
	第三位	本部道場	田仲みなみ	本部道場	岩田彩代	益田支部	二代目 初田寿夫	神戸支部	中野宏樹	神門支部	糸賀真心		
	奨励賞	本部道場 神門支部 神門支部 本部道場 加茂支部	岩田彩代 坂本恭子 小川美香 松本記代子 陶山桔平	本部道場 大江戸支部 関西支部 関西支部 加茂支部	田仲みなみ 富田昭徳 進藤聖子 西原和恵 和田俊助	松江支部 益田支部 関西支部 松江支部 宍道支部	長谷川恭子 山崎眞由美 高木妙 佐藤治郎 古澤三男						
(師範)熱年	優勝	本部道場	岩佐勝雄	湖陵支部	山田能久	本部道場	入江訓子	東北支部	村山むつ子	関西支部	新元みつぎ		
	準優勝	江津支部	安本鈴子	本部道場	入江訓子	湖陵支部	森山清子	伊予道後支部	和田育子	静岡支部	濱崎正勢津珠		
	第三位	神門支部	福島倖功	東伯支部	吉田美代子	本部道場	田中美幸	関西支部	岡崎稔	本部道場	岩佐勝雄		
准師範	優勝	神門支部	高橋美保	松江支部	佐藤治郎	神門支部	高橋美保	本部道場	松崎光星	錢太鼓の部	優勝	智頭チーム	紀英か零純葵捺芽優
	準優勝	本部道場	松本路子	神門支部	糸賀奈穂美	湖陵支部	狩野弘志	神門支部	高橋奏汰		優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子
	第三位	湖陵支部	吉尾朱加	神門支部	今岡竜希	本部道場	一字川桜	東海支部	岩本恭子		準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子
三段	優勝	加茂支部	梅澤由貴子	関西支部	高林実央	本部道場	安達順子	大江戸支部	一字川美和子		準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子
	準優勝	東海支部	藤岡みほ	本部道場	正源司剛	関西支部	高林実央	神門支部	藤原蒼天		優勝	智頭チーム	紀英か零純葵捺芽優
	第三位	松江支部	小林正司	神門支部	高橋美保	静岡支部	大桑啓	東北支部	西方正博		準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子
二段	優勝	益田支部	森畑慶子	本部道場	野澤和佳	益田支部	岸田華子	大江戸支部	近藤万里愛		準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子
	準優勝	湖陵支部	深田登志美	加茂支部	梅澤由貴子	神門支部	高橋拓史	東海支部	仲野涼子		優勝	智頭チーム	紀英か零純葵捺芽優
	第三位	本部道場	三島斉天	静岡支部	神谷健	加茂支部	梅澤由貴子	関東支部	小泉のり子		準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子
初段	優勝	東伯支部	米田菜々子	東伯支部	田口慧	石見支部	田村亮治	松江支部	安達哲彦		準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子
	準優勝	神戸支部	安藤美里	本部道場	三島斉天	広島東支部	本田竹邦	東京支部	浜中千晴	第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位	東伯支部	田口智子	大東支部	渡部ちひろ	斐川支部	岡大輔	本部道場	藤原和子	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
一級	優勝	東海支部	中山彩花	智頭支部	大美和正	東伯支部	小谷幸洋	松江支部	桑原祐樹	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
	準優勝	東伯支部	田口慧	東海支部	庄司結衣	湖陵支部	小田泰子			第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位	東海支部	中川原朋子	関西支部	高林茉央	静岡支部	神谷健			準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
二・三級	優勝	山口支部	星出紀久枝	東伯支部	澤田詩音	神門支部	糸賀真心	東海支部	間瀬友香子	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
	準優勝	東海支部	一字川泰徳	神門支部	高橋拓史	本部道場	吉原洋子	大江戸支部	世古友里恵	第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位	東伯支部	福本唯央那	本部道場	野々村優子	広島支部	二井内由美	本部道場	仲佐美穂子	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
三少段年	優勝	東海支部	仲野真由			本部道場	松崎光星	神門支部	藤原湊人	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
	準優勝	松江支部	佐藤菜々子			和歌山支部	長谷和明			第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位	東伯支部	遠藤弥恵							準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
二少段年	優勝	神門支部	藤原湊人	和歌山支部	長谷和明	神門支部	藤原湊人	神門支部	高橋芽依	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
	準優勝	神門支部	吉川道華	神門支部	藤原湊人			神門支部	田中晴也	第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位	神門支部	藤原こはる	和歌山支部	長谷咲希			神門支部	吉川道華	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
初少段年	優勝	東伯支部	田口諒			松江支部	佐藤菜々子	本部道場	土江育実	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
	準優勝	湖陵支部	鬼村唯斗							第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位	関西支部	森絢菜							準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
一少級年	優勝	東伯支部	澤田珠菜	神門支部	高橋芽依	東伯支部	遠藤弥恵	神門支部	中尾龍人	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
	準優勝	関西支部	今津里梨花			東伯支部	田口諒	関西支部	森絢菜	第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位					和歌山支部	長谷咲希	湖陵支部	鬼村唯斗	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
二・三級年	優勝	湖陵支部	鳥屋尾寛人	本部道場	松崎光星	神門支部	中尾龍人	東伯支部	澤田珠菜	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	
	準優勝	東伯支部	西永瑠佑己	東伯支部	澤田珠菜	鹿足支部	林昊縁	東伯支部	遠藤弥恵	第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙	
	第三位	智頭支部	坂本夕理	湖陵支部	川瀬桜花			鹿足支部	林佑真	準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜子	

銭太鼓の部

優 勝	智頭チーム	紀英か零純葵捺芽優
準優勝	東伯チーム	子那音恵慧菜々
第三位	本部道場Aチーム	幸子采子那り侑沙
奨励賞	松山チーム	美記代日向ひかり風

団体の部

優 勝	本部道場	代子江子
準優勝	松江支部	美穂子
第三位	松江支部	美穂子
奨励賞	松江支部	美穂子

ご協賛披露

ご協賛いただき、誠にありがとうございました。

安来市長賞

BSS山陰放送賞

審査員特別賞

安来市観光協会伯太支部より

安来特産品組合より

安来節屋より

師範の部

五代目富田徳之助賞

師範の部

安来市観光協会広瀬支部長賞

熟年の部

安来市観光協会長賞

准師範の部

清水・さぎの湯

観光地連絡会賞

三段の部

安来商工会議所会頭賞

二段の部

JAしまね

やすぎ地区本部長賞

初段の部

家元四代目渡部お糸賞

少年三段の部

安来市教育長賞

少年二段の部

足立美術館賞

少年初段の部

出雲文化企画賞

少年初段の部

安来特産品組合賞

少年一段の部

安来市長賞

金鳳賞

安来商工会議所会頭賞

団体の部

JAしまね

やすぎ地区本部長賞

団体の部

西村堂賞

守谷宗光賞

団体の部

スポーツショップまつもと賞

銭太鼓の部

優勝チーム

(順不同・敬称略)

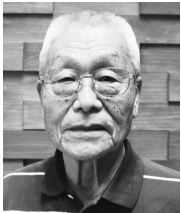
熟年師範の部 優勝者

喜寿を迎えた今年、熟年の部の唄に出場し、優勝の栄誉をいただくことができました。これも師匠であります家元四代目渡部お糸先生をはじめ、本部道場の先生方、大会関係者の皆様のおかげと心から感謝の気持ちで一杯です。そして、今後も正調安来節の勉強を重ね、皆様と共に安来節が更に発展するよう努力したいと思っています。



岩佐勝雄
(本部道場)

唄



山田能久
(湖陵支部)

絃

入門時の故石飛孝先生の「左手を猫の手」の教えが、この受賞になったと思っています。猫の手とは、軽く握って小指は中に入れる。薬指は使う時だけ手首をひねって爪で押さえるという教えでした。このおかげで、綺麗な音色が出るようになりました。



入江訓子
(本部道場)

鼓

今年、初めて熟年の部に出場し、客席から「ガンバレ」という言葉に勇気づけられました。おかげで落ち着いて鼓を打つことが出来ました。優勝という結果に、驚きと共に大変嬉しかったです。これからも小池先生の教えを守り努力を重ね、教室の仲間と楽しく練習に励みたいと思っています。



村山むつ子
(東北支部)

踊

予選会の通過は、笑顔が認められたかなと嬉しかったです。歩きが思うようにできず、「自信もつて」と、師匠の指導、絃と唄と支部ぐるみのお稽古、そして大会当日の素晴らしい伴奏に乗せられ、実力以上の踊りができました。スキルアップに頑張ります。



新元みつき
(関西支部)

錢太鼓

毎年の安来節全国優勝大会は、私にとって夢と憧れの安来節の甲子園です。平成五年入会、通い続けてかれこれ三十年!! 八十歳を過ぎて私の安来節愛は衰えそうにありません。これまで支えて下さった皆様に深く感謝申し上げます。

師範の部 優勝者



佐藤美佐子
(松江支部)

唄



小谷幸洋
(東伯支部)

絃

この度、師範の部の唄で優勝させていただき誠に光栄に思っております。今回の受賞は私個人の力ではなく、ご指導くださった先生、支えてくださった先輩達、仲間達のおかげであると痛感しております。ありがとうございます。また、毎日遅くまで練習に付き合ってくれた家族にも感謝の気持ちでいっぱいです。聴いてくださる皆さんが笑顔になるような安来節の唄い手になれるよう、これからも稽古を重ねていきたいと思っています。この度は本当にありがとうございました。



この度は、師範の部の絃で三度目の優勝をいただき、大変光栄に思っております。これもひとえに大会関係者各位、ご指導くださった先生方、教室の皆様のおかげだと感謝しております。これからも安来節の発展のために頑張りますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしく願います。



増田日向子
(本部道場)

鼓

師範の部で二連覇を果たすことができ、喜び以上にほっと安心した自分がいます。大きなプレッシャーを感じながらの練習は大変でしたが、小池先生に熱心に指導していただき、この日を迎えることができました。支えてくれた仲間や諸先輩方に感謝申し上げますとともに、これからもより一層精進していかねばならない思いを強くしています。本当にありがとうございました。



内田太一
(松江支部)

踊

この度、「師範の部」踊では、悲願でもありました優勝をさせて頂きとても嬉しく思います。これもひとえに、熱心にご指導して下さった渡部泰孝先生をはじめ、松江支部の先生方のお陰様です。大会当日は現実味が薄くどこか他人事のような心持ちでしたが、皆さんからの祝福の言葉や、地元へ報告した時の笑顔を見て、優勝したんだという実感と共に誇らしく思っています。日本一という名に恥じない様、これからも精進していききたいと思っています。ありがとうございました。



田仲みなみ
(本部道場)

錢太鼓

この度は、師範の部の錢太鼓で優勝させていただきました。ありがとうございます。これもこれまでたくさん先生にご指導いただいたお陰だと感謝しております。私は8歳の時に、母と一緒に安来節と出会いました。思い返せば、5種目お稽古をする中で、錢太鼓が一番楽しかったように思います。大好きな安来節を続けられる環境にいることに感謝の気持ち忘れず、これからも安来節の魅力をもっと伝えていきたいと思っています。まだまだ未熟ですが、今後ともご指導のほどよろしくお願ひします。

団体の部 優勝支部

直前まで五人コミニケーションをとり挑んだ本番、共に舞台上に上がらせていただけたこと光栄に思います。本部道場六年ぶりの優勝に際し、ご指導いただきました先生方、当日応援くださいました本部道場の皆様に万感の思いを込めて感謝申し上げます。ありがとうございます。



本部道場の皆さん

代表 岩田 彩代

錢太鼓の部 優勝チーム

六連覇を目指し、力強さや一体感を重視して振付を高度化しました。不安もありましたが、仲間と努力を重ね、優勝を掴めたことを誇りに思います。支えて下さった先生や皆様に感謝し、今後も感動を届ける演技を目指します。本当にありがとうございました。



智頭チームの皆さん

挑戦を経て得た喜び

代表 山田 好純

少年三段の部 優勝者



仲野真由
(東海支部)

唄

この度、少年三段の部の唄において優勝することができました。日頃お稽古していただいた瑞子先生や応援して協力してくれる家族のお陰と心から感謝しています。これからもこれに奮ることなく、お稽古して表現力や技を磨き、師範になって団体戦にも貢献したいと思っています。



松崎光星
(本部道場)

鼓

今年大会で少年三・二級の絃少年三段の鼓と准師範の踊でも優勝することができ、本当にうれしかったです。そして、たくさんの方に「がんばって」と応援してもらえた事に感謝を伝えたいです。今年、中学校最後だったので、部活の練習で疲れ、安来節をしようという気持ちになれなかった僕に、お父さんは「毎日少しでもいい、糸を合わせるだけでもいいから三味線をさわれ」と教えてくれました。これからの家族や皆さんに支えてもらい、がんばろうと思います。



藤原湊人
(神門支部)

踊

今回、優勝することができて、とても嬉しかったです。僕は、小学校の行事で安来節と出合っ、踊りを始めました。最初は、そんなに上手でもありませんでしたが、教えて下さった先生方、応援してくれた友達、そしていつも身近にいて一番応援してくれていた家族のおかげで三段まで昇格することができました。優勝することもできました。これからは、一般の部になつてライバルも増えると思うので、より面白く、踊りの魅力を伝えられるような踊りを目指して頑張ります。